

## 修了生の資格取得祝う

総合資格学院札幌が合格祝賀会

総合資格学院札幌校は9日、2011年度の修了式を兼ねた合格祝賀会を札幌すみれホテルで開き、1・2級建築士など

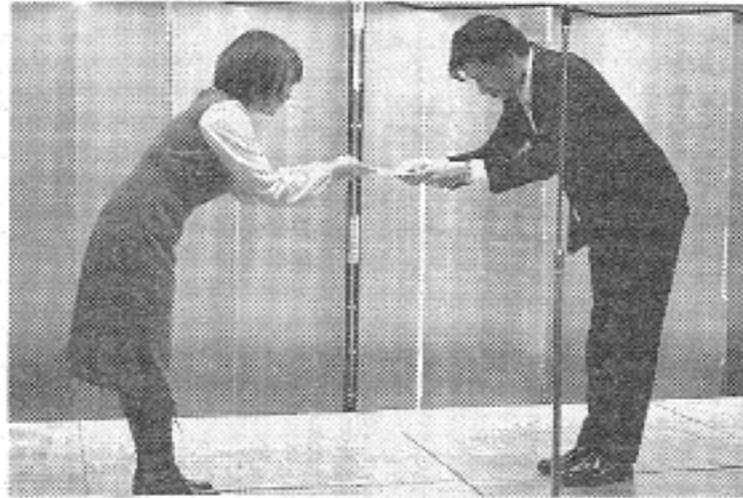
1、ダンプトラックなどの重機を2665台保有している。さらに各社には、生活道路や下水道、水道などの工事を通じ、地域の隅々まで知り尽くした多くの技術者がいる。――市民にどんなアピールができるか。

行政としてできる範囲は限られている。協定を結ぶことで、市は「安全・安心で住み良いまちを提供できます」と、胸を張って市民に発信できるのでは。市民にとっても、10区にこれだけの機動力やノウハウを持った人が存在していることは安心につながるはず。一日も早く市民の安心・安全を守る体制構築に協力したい。

各種資格を取得した修了生の門出を祝った。

保田厚人校長は「皆さんは、これから資格者として社会に貢献していく責任を担う。合格に甘んじることなく、一層の精進を」と言葉を掛けた。

これに対し、1級建築士合格者を代表して伊藤涼香さんが「建築士の名前に追い付けるよう頑張っていきたい」と決意を



今後の活躍に期待を込めて保田校長が修了証を手渡した

述べた。

11年度の1級建築士合格者は全国で4560人。うち総合資格学院の受講者は2265人と49・7%を占め、教室を開講している36都道府県に限れば51・7%に上る。

来賓の鈴木功一建築士会事務局長は、道内の1級合格者が46・7%で全国3位になったことを伝え、努力をたたえ、ともに「建築士の仕事は細分化され幅広いですが、建築士会では専攻建築士制度の運用で責任の明確化と社会ニーズへの

対応を図っています。ぜひ入会を」と呼び掛けた。

この後、東京の祝賀会で催された建築家・伊東豊雄氏の記念講演の模様がビデオ上映された。